

# 教科書採択の詳細判明

# 疑問残る英語の採択結果

## 市教組は教育長に 公開質問状提出



編集・発行/  
さいたま市  
教職員組合  
〒330-0843  
さいたま市大宮区  
吉敷町4-93-5  
大宮教育会館2F  
TEL 641-6763  
FAX 648-3567  
2019.10.24(木)  
No. 251

前回のさいたま市教組新聞で、8月に行われた来年度から使用する小中学校教科書の採択結果についてお知らせしました。そこでは、さいたま市の教科書採択会議が公開のもと開催されることについては評価しつつも、実際に使用する現場(学校)の声が十分に反映されているかについては不明で、大いに疑問が残ることを指摘しましたが、その後、市民団体の調査によって小学校のすべての票数が明らかになり、問題点が浮き彫りになりました。

### 「学校票」は 反映されていない

調査によると、私たち学校現場が調査研究し報告した教科書の票数(いわゆる「学校票」と、教科書選定委員会(現場<校長>代表、保護者代表からなる)の推薦する教科書(交教科2、3社)と、実際に採択された教科書は、多少の順位の違いはあるものの、概ね妥当であったといえます。

具体的には、書写、地図帳、算数、理科、生活、音楽、図工、家庭、道徳については学校票のいちばん多かったものが採択されています。国語、社会、保健は学校票第2位のもの、英語の教科書は学校票で上位にあるものが採択されていません。

「学校票」では、東書(44票)、三省堂(41票)、開隆堂(38票)、教出(31票)、光村(22票)、啓林館(18票)、学図(14票)とある中で、7社中6位の啓林館が採択されています。なぜ私たちが希望した教科書は採択されず、下位のもの、採択されたのでしょうか。

採択会議では最終的な判断は教育長に委ねられたようでもあるため、市教組はこの点について、教育長に対し質問書を提出し、その見解を質しています。

来年度は中学校において、新指導要領実施に伴う採択が行われます。ここでも、現場の声が多いものが反映されるよう望みます。

また、今後も納得のできる教科書採択になるよう強く求めていく予定です。

(学校票の一覧は下記のとおり)



採択会議では最終的な判断は教育長に委ねられたようでもあるため、市教組はこの点について、教育長に対し質問書を提出し、その見解を質しています。

令和2年度使用さいたま市立小学校用教科用図書 令和元年度小学校における調査研究結果 集計一覧

教科	東書	三省堂	開隆堂	教出	光村	啓林館	学図
国語	25	23	22	20	17	12	8
算数	25	23	22	20	17	12	8
理科	25	23	22	20	17	12	8
生活	25	23	22	20	17	12	8
音楽	25	23	22	20	17	12	8
図工	25	23	22	20	17	12	8
家庭	25	23	22	20	17	12	8
道徳	25	23	22	20	17	12	8
英語	12	10	8	7	5	4	3
書写	25	23	22	20	17	12	8
図帳	25	23	22	20	17	12	8

令和2年度使用中学校用教科用図書 中学校における調査研究結果集計一覧

教科	東書	三省堂	開隆堂	教出	光村	啓林館	学図
国語	53	53	53	53	53	53	53
算数	53	53	53	53	53	53	53
理科	53	53	53	53	53	53	53
生活	53	53	53	53	53	53	53
音楽	53	53	53	53	53	53	53
図工	53	53	53	53	53	53	53
家庭	53	53	53	53	53	53	53
道徳	53	53	53	53	53	53	53
英語	12	10	8	7	5	4	3
書写	53	53	53	53	53	53	53
図帳	53	53	53	53	53	53	53

○印は、採択された教科書

さいたま市教育委員会教育長 福田真山英樹

2019年10月15日

### 教科書採択に関する公開質問状

さいたま市教職員組合 執行委員長 大澤 博

さいたま市の教育における責務の目的のご実現に対し、心より敬意を表しております。さて、御回答いただきました2020年度より採用される学校教科書の採択について、いくつかの疑問点がありましたので、貴校のご見解を伺いたく質問させていただきます。

- 今回の採択会議において、いわゆる「学校票」結果が公表されなかったのは何故ですか。採択、異議の採択請求によって異なることが可能なものの、採択会議の席上で公表しないことの理由と見解を明らかにしてください。
- 小学校教科書の英語において、「学校票」の結果結果とは大きくかけ離れた教科書が採択されたことに関して見解を伺いたくしてください。また、採択会議を傍聴した限り、英語教科書の内容についての検討はほとんどされず、最終的な決定が教育長に一任されていた。その結果から採択された教科書を採択した理由を明らかにしてください。

以上

この公開質問状に対する回答は、10月末までに頂くと考えています。